

現在、午前8時50分。

3年登校日の2日目。実力テストに臨んでいます。頑張れ、井波中3年生！

希望を叶えようと実行に移すとき、不安に襲われたり、迷いが生じたりすることが起こり、躊躇して一步を踏み出せないことがあります。自らの性格を恥じるとまでは行きませんが、悔悟の念に駆られた思いは数多くあります。

「なんで、あの時やらなかったんか。本当に悔やまれてならん」と言った具合にです。また「この経験を生かさねば」と奮起するのですが、時間が微妙に過ぎ去ってしまい、機を逃した挙句に「またかよ」となってしまう。

「希望と恐れを切り離すことはできない。裏表の関係だ。
恐れのない希望もなければ、
希望のない恐れもない。」

(フランソワ・ド・ラ・ロシュフコー : フランスの文学者)

希望を持つということは、恐れを抱くことでもあると言えます。

コロナ禍の世の中ではありますが、年男として、恐れ過ぎて希望を持たないことは愚かと考えつつ、飛躍を期すためにも、前を向いて歩み続けたいです。